

藤崎町 令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

| No. | 交付対象事業名称 | 所管課 | 計画申請時の事業概要 ①目的・効果 ②総事業費／交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 年月 | 事業 終期 年月 | 決算・実績(単位:円) | | | | | 事業の成果・効果 | | | |
|-----|--|-----------|--|----------------|----------------|-------------------|----------------------|----------------|-----------------|----------------------|---|--|----------------|---------------|
| | | | | | | A 総 事業 費 | B 補助 対象 事業費 | C 国庫 補助額 | D 交付金 充当額 | E 補助 対象外 経費 | 成果 (アウトプット) | 効果 (アウトカム) | 実施計画での 成果目標 | 成果目標の 達成状況 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援給付 金【低所得者世帯給付 金】 | 福祉課 | ①コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰が続く中、住民税非課税世帯への現金給付を行うことで、低所得の方々の生活を支援する。 ②低所得世帯への給付金 ③給付金総額 48,180,000円 令和5年度住民税非課税世帯 1,606世帯×30,000円=48,180,000円 ④令和5年度住民税非課税世帯 (1,606世帯) | R5.6 | R5.12 | 48,180,000 | 48,180,000 | 0 | 48,180,000 | 0 | 令和5年度住民税非課税世帯(1,606世帯)に対して30,000円の現金給付を行った。 | 物価高騰の負担感が特に大きい低所得世帯に対して現金給付を行うことで、負担を軽減することができた。 | 給付率 80%以上 | 給付率 91.3% |
| 2 | 電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援給付 金(事務費) | | ①コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰が続く中、住民税非課税世帯への現金給付を行うことで、低所得の方々の生活を支援するにあたって必要な事務経費。 ②低所得世帯への給付金に係る事務費 ③事務費 3,206,000円 時間外勤務手当267,000円、消耗品費879,000円、印刷製本費85,000円、通信運搬費646,000円、手数料229千円、システム改修委託料1,100千円 ④令和5年度住民税非課税世帯 (1,606世帯) | R5.6 | R5.12 | 2,428,760 | 2,428,000 | 0 | 2,428,000 | 760 | | | | |
| 3 | ふじさき生活応援商品 券事業(国のR4予備費 分) | 経営 戦略課 | ①コロナ禍における電気料等のエネルギー価格高騰に直面する町民に対する経済的支援として商品券を配布する。 ②商品券給付費(商品券、職員手当、需用費、役員費、補助金) ③総事業費 82,120,000円 商品券総額 73,500,000円(対象者14,700人×5,000円) 事務費 8,620,000円(時間外手当356,000円、消耗品費186,000円、印刷製本費184,000円、通信運搬費3,394,000円、補助金4,500,000円) ④発行事務 町 補助対象 町商工会、藤崎町民 | R5.6 | R6.3 | 78,398,768 | 63,380,000 | 0 | 63,380,000 | 15,018,768 | 町民(14,444人)に対して5,000円分の商品券を配布した。 | 全町民に商品券を発行することにより、物価高騰による町民生活の負担を軽減することができた。 | 商品券利用率 70%以上 | 商品券利用率 98.7% |
| 4 | ふじさき生活応援商品 券事業(国のR4補正予 算分) | | 857,000 | 857,000 | 0 | 857,000 | 0 | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | 129,864,528 | 114,845,000 | 0 | 114,845,000 | 15,019,528 | | | | |